



# 批評と紹介

## 我國內地に於ける各種道路の延長

我邦の朝鮮臺灣樺太を除く内地の國道以下各種道路の延長は總計に於て昭和二年末九四六、三七五、四五三米であつたが五ヶ年後の同七年末では九五六、九六一、六九九米

となつて一〇、六八六、二四六米を増加せるを見る今各府縣には其種別毎の延長を表示すると左の通である。

### 昭和七年末現在道路延長地方別

(\*は準地方費道)

地方	國道	府縣道又は地方費道	市道	町村道	合計
北海道	五九、七〇 <sup>米</sup>	二八四、六四一 <sup>米</sup>	七五〇、四一 <sup>米</sup>	二八、〇八、九六一 <sup>米</sup>	四二、三〇五、七六 <sup>米</sup>
東京都	三三、〇一〇	一、五九四、五三三	六、一七六、四八一	八、〇七六、〇七三	一五、九八一、〇七
京都府	一四四、三三三	二、二〇〇、三三四	二、〇〇三、九一七	九、九八八、六八九	一四、三七一、九八五
大阪府	一〇六、六五一	一、四三三、〇八五	二、四四〇、一四九	六、七五二、一七三	一〇、七四一、〇七
神奈川県	一五五、〇〇〇	一、二三四、五〇〇	二、二六四、八七五	一四、七七七、三三四	一八、〇〇三、三三三
兵庫府	三三六、七〇九	三、九〇三、七六五	九四六、三六一	二五、八五五、七六五	三三、〇三三、六〇〇

山形	青森	岩手	福島	宮城	長野	岐阜	滋賀	山梨	静岡	愛知	三重	奈良	栃木	茨城	千葉	群馬	埼玉	新潟	長崎
二六〇、五六七	一八六、〇三一	一九一、一八一	二八八、九元	一七五、八五六	三六八、九〇元	一五五、八四〇	二六五、八二〇	九一、八〇五	二六五、一七九	二六七、九四四	二二一、七六六	五五、七七一	二二一、八六六	一五三、八三三	六三、六三三	六三、九六一	二二、〇八四	三四六、八六六	二三四、九四四
一、九三〇、八八一	一、七六九、三六八	二、〇六七、六六六	三、九二七、一〇一〇	二、一八三、三三三	二、九八〇、四九四	二、八八〇、三三八	一、七五二、〇三三	七三〇、三四四	二、六三九、三三〇	三、八〇八、五〇〇	二、六六六、三〇〇	一、一八六、二六二	二、五八四、二四一	二、六六六、八〇〇	二、二七六、三〇一	二、一〇〇、九七一	二、三四一、〇四八	三、七二三、六三三	一、三四七、二〇〇
二九六、八四四	三三六、九四三	二七四、三三六	四三三、八八〇	三三七、七八八	八七九、二九	四一〇、四四八	一〇九、六三三	二九、九九八	一、二九二、〇九二	四、五五四、五五二	三九、八六八	一六六、四〇五	二、五五四、〇二五	五六、三三三	一、九三、〇四四	六二八、三三〇	一、四九、二三四	四三六、九四六	四五七、五六八
六、六六〇、四八八	八、五七四、四三三	一六、九四三、八一九	二六、三二二、七八五	一一、〇九九、九一一	四四八、四四三、五三三	一五、一八二、三六五	八、五二〇、五二六	四、八〇九、二五九	二六、〇五三、七六四	三、三六八、〇〇元	三四、五〇〇、一〇六	二四、一四九、一四五	二〇、五五四、一九六	四〇、三三八、〇九一	一八、四二〇、四七三	二七、四七六、八七	二六、六二七、四九三	三〇、八六三、四八九	九、九五五、四七五
九、一四八、七八〇	一〇、八六六、七四四	一九、四七六、九六四	三三、〇二一、六九五	一三、八九六、八二〇	四九、〇七二、三三三	二六、六三六、八九	一〇、五五五、九八八	五、七六一、三〇六	三〇、三四七、五五	三九、八七九、七五	二七、五九九、〇〇〇	一五、五九六、五九三	一三、五五一、四九九	四三、一二二、九四四	三〇、九四三、三三三	三〇、二五九、九九九	三、一三六、七五八	三五、三五九、九九四	一一、八六五、〇五七

鹿兒島	一七三、三〇〇	一、九八九、三九五	二〇一、三七九	一一、八八八、六七〇	一四、一八二、七六四
宮崎	一七五、七六六	一、七三二、五九四	四七〇、三三七	六、七九六、三四一	九、一六三、九八八
熊本	一五六、二〇三	二、九〇四、九三四	二四四、九一七	一四、三六六、〇五	一七、六六三、一〇
佐賀	一三〇、六〇一	一、〇二二、五八九	一三六、八八三	四、六六〇、七五七	六、〇三〇、八三〇
大分	一七三、八四三	二、三二七、五三九	五九六、八三〇	七、一八八、三三三	一〇、三七六、五七五
福岡	一八九、四七六	三、三二五、六八一	三、一八五、四九三	二六、七九〇、一八七	三三、四八〇、八六九
高知	六〇、七三三	一、九一九、七七一	三四四、五四四	七、五七五、三六六	九九、〇〇〇、三三
愛媛	九八、六六六	二、四〇〇、九六九	一九三、五四〇	九、一二五、五六	一一、八〇八、七三
香川	一四四、三四二	一、〇八九、四一一	三五五、三四四	二〇、〇八二、五二五	二二、六七二、六三
徳島	八七、四七七	一、四六七、八二〇	一八三、六八三	一、四五七、〇三八	二二、一九五、七七
和歌山	五九、九七七	一、七四四、九二五	二四八、八三三	一三、五六六、七七	一五、六二八、五三一
山口	三三六、三七〇	一、六四七、七六三	六六一、三五〇	一四、四一五、七六五	一六、九五二、二六八
山梨	一八七、七九六	三、六八三、九三四	一、五三八、七五	二〇、四五六、一〇	二六、三五〇、九四一
廣島	二四〇、四六〇	三、〇〇二、六六四	一、三三六、五六一	三三、〇八六、一〇	三七、六五五、七八八
岡山	三六三、一五六	二、三三八、七二六	五八、八〇三	二八、四二二、五七八	三二、〇七二、三五五
島根	二二九、二八三	一、一五六、四〇五	一一二、七三二	四、〇六〇、六五	五、五九九、六〇五
鳥取	一〇〇、四九五	一、七〇五、四六〇	二〇二、二九六	一三、九一八、二四〇	一五、九二七、四九一
富山	八二、三五三	一、八六〇、四七七	三〇八、八五三	七、八二七、六四四	一〇、〇七八、三七七
石川	一八七、五七五	一、七〇二、三六〇	七四、五四六	八、〇三二、二二	九、九八五、六三
福井	三九、九二九	二、〇八三、三五九	七〇、八〇七	一七、七八六、六八八	二〇、三二二、七八

沖	一、八四四	三九、四五一	二〇五、四五六	七、二九六、二二九	七、八四二、九七〇
總計	八、三六五、七三三	一〇一、一〇〇、九六三	三、三〇九、三三三	一七〇、〇二一、八七〇	八、〇六、二三三、二四〇
					九、六六、六六一、六九八

# 栃木縣市町村土木主任者會議

## 栃木縣廳土木課

栃木縣には是迄市町村の土木主任者會議なるものを開いたことは無かつた。時局匪救事業が初まつて重要な訓令通牒は文書で指示するの外、市町村長會議を利用して稍細密な事迄打合したのであつた。然し匪救事業第三年目は殆んど前二ヶ年執行した跡仕末の仕事であるから、起工の場所や執行方法にも餘程注意を要する點がある。又既往二ヶ年に執行した其町村内の道路河川工事の維事修繕を放任してはならない。多年の懸案とせられた道路工事や河川工事が一瞬の間に完成せられたので、其喜びは格別であるが大抵の場合は腹が膨れると眼の皮が弛むと言ふ譬のある通り、

各町村から一名乃至三名の出席があつて二百名以上とな

恐らく完全なる維持が出来て居ないのは事實である。そこで未だ曾て行はれたことのない仕事をして其仕事而立派に効果を發揮しないと二つの目的の内の一つを失ふ事となり二百萬圓を投資して百萬圓しか得る所がないと言ふことになる。今後如何しても失なはれんとする百萬圓を生かさなければならぬのである。之等の仕事は町村長丈けでは容易でない第一線に立つ町村の土木主任者が活動することが最も効果が擧がるものと思ふて、縣下百七十七市町村の土木主任者會を開いたのであつた。